

自分の色で輝こう ~可能性は∞~

久美高だより

第11号
 発行 平成27年2月
 京都府立久美浜高等学校
 住所 京丹後市久美浜町橋爪65番地
 電話 0772-82-0069

英語科レシテーション・グランプリ

今年度で6回目となった英語科の取組レシテーショングランプリを3年生は1月23日(金)に、1・2年生は2月6日(金)に行いました。

レシテーションとは、詩などを原稿を一切見ずに暗唱することを意味します。生徒はそれぞれ、英語の詩やエッセイを授業中のコンテストで暗唱し、選ばれた代表者が一堂に会してグランプリを開催。とくに優れた発表を行った上位五名に表彰状が贈られました。

1年生 (コミュニケーション英語Ⅰ)



- 1位 増馬 育美 (1C)
- 2位 安井 光太郎 (1C)
- 3位 大谷 未夏 (1C)
- 4位 奥田 勝哉 (1C)
- 5位 橋本 祐弥 (1A)

合計13名が発表を行い、左記の結果となりました。発表者は初めてのレシテーション大会で、緊張した様子でしたが、最後まで頑張って発表しました。
 また、司会者は1Aの千賀広登君と1Cの重本美空さんが務め、英語で進行し、大会を盛り上げてくれました。

2年生 (コミュニケーション英語Ⅱ)

- 1位 塩西 悠菜 (2B)
- 2位 町田 霧花 (2A)
- 3位 綱 のぞみ (2A)
- 4位 松井 魁 (2C)
- 5位 奥田 幸歩 (2C)

合計17名が発表を行い、左記の結果となりました。全体的にレベルが高く、立派な発表会でした。
 また、司会者は2Aの富永康介君と2Cの安達耕平君が務め、英語で進行し、大会を盛り上げてくれました。来年もさらにスキルアップを目指し、頑張っていきたいと思います。



3年生 (英語Ⅱ、リーディング)



- 1位 二瀬 麻実 (3C)
- 2位 和田 綾乃 (3C)
- 3位 大垣 歩美 (3C)
- 4位 服部 友哉 (3C)
- 5位 武野 勇大 (3B)

合計11名が発表を行い、左記の結果となりました。練習期間が短く、十分には実力を発揮できない人もいましたが、みんな立派な発表ができました。
 また、司会者は3Bの平藍斗君と3Cの増馬裕太郎君が務め、英語で進行し、大会を盛り上げてくれました。

高校生活を充実させるために

一輝き講演会Ⅲ 講師: 佛教大学教育学部長 原清治 先生一

1月23日(金)、数々の著書を執筆されテレビにも出演されている高名な原清治先生から、1年生を対象に御講演をいただきました。現実から目をそらさずに向き合うこと、周りに流されずに強く生きる姿勢は、人が成長するために欠かせないと高校生活の指針を示していただきました。今まで「子供」だった青年期から、「大人」へと成長するために自分の在り方を見つめ直す機会になりました。生徒たちにとって心に響くものが数多くあったようです。久美浜高校の新しいキャッチフレーズは「あなたの色で輝こう~可能性は∞(むげんだい)」です。彼らの無限の可能性に向けて、自己を理解し、自分らしさを見つけていく契機となったことでしょう。

《生徒の感想》

・生まれて初めてという大げさだけど、ものすごく背中をおされた。自分じゃない自分が今いるようで、驚いている。原先生の話はどれも印象的で心にしみた。これからの将来、自分がどうやっていければいいのか、歩めばいいのかしっかりとわかった。自分の夢は自分で叶える!人にすすめられても、言いなりにならない!人のせいにならない!人間としてあたりまえで大切なことだと思う。
 ・今日は私にとって人生が変わった日になりました。人の前で夢を語ることは恥ずかしくて少し嫌だと思っていました。しかし今日原先生の話聞いていたら、どんだん心が突き動かされていき、人の前で発表したいと思い、手を挙げました。私の人生最大の日になりました。



社会人との交流会 一産業社会と人間一

2月4日(水)に本校の卒業生で近隣で活躍中の方からお話を聞く「社会人との交流会」を行いました。総合学科ならではの科目である1年生「産業社会と人間」の授業では、“自分を知ること・職業を知ること”を中心にいろいろな学習をしてきました。3学期は、交流会に向け8つの業種から自分が選んだ講座の職業について調べたり、交流会当日を自分たちの力で運営するための準備をしたりしてきました。

当日は、先輩であり、社会人である講師の先生方を前にして緊張した面持ちでスタートしましたが、講師の方々の後輩を思いやる気持ちや仕事に対する熱意を聞くうちに、生徒たちも和やかな中にも感じるころの多い時間を過ごしたようでした。

講師の先生方からも、「さわやかな雰囲気であらためて良かった」、「熱心に聞いてくれるのもっと時間をかけたかった」などの感想をいただきました。総勢10名の講師の先生方には忙しいお仕事の合間を縫って御指導いただき、本当にありがとうございました。



1年生スキー・スノーボード実習

2月3日(火)、1年生は「アップかなべ」でスキー・スノーボード実習を行いました。毎年、本校OBを中心とするスノーボードのインストラクターに御協力をいただき行っている行事です。特にスノーボードは大半の生徒が初心者でしたが、午前中に安全に滑るための基礎をきっちりと教えていただき、午後には本当に上手に滑れるようになっていました。曇りで風も穏やかという絶好のコンディションの中、仲間と一緒にウィンタースポーツを楽しむ時間を過ごせたことに満足した1日でした。



生産科学系列の取組

2年生「食品製造」講座 一餅つきー



1月、2年生「食品製造」講座では、生徒達自らが4月から栽培してきた餅米「新羽二重糯」で、臼と杵、蒸し器を使用し、昔ながらの方法で餅つきを行いました。生徒達は収穫に感謝しながら、慣れない手つきで一息懸命行っていました。たくさんの小餅を作り、きな粉や砂糖醤油で試食もしました。また、2月には米の食味検査(官能検査)も行いました。研ぎから蒸らしまですべて同じ手順・同じ炊飯器を使って炊き上げた三品種の米の甘味や香りの違いを確かめました。

一ピザ焼きー



2月13日(金)に、最終回の実習としてピザを製造しました。今回は、小麦粉(強力粉)・砂糖・ドライイースト・牛乳をよく練った生地を発酵させ、ガス抜き、分割した生地トマトソースを塗り、様々な野菜やチーズなどの具材をトッピングし、新しく導入されたオーブンレンジで焼き上げました。6月以降は「こだわりのピザ」(栽培から製造まで自家製のトマトソース・手作りチーズを使用し、屋外でドラム缶窯での焼き上げ)を作ることができます。田植え・稲刈りと連動しての餅つき、ピザ焼きとも、小学生向けの出前授業の予定をしています。生徒達は、他の人に教えることで自分の復習にもなり、着実に力をつけています。

白熱!百人一首かるた大会



1年生は2学期からアサトレチャレンジと称して、毎週百人一首の暗記テストを行っています。2学期にはクラスごとにかかるた取りを体験し、1月14日(水)には覚えた札を何枚取れるかと、学年でのかるた大会に臨みました。初めのうちは場の札の枚数も多く、取るのに時間がかかっていましたが、調子が出てくると上の句を読んでいる間に取札が取れる生徒も出てきて、「大江山～」の札はほとんどの班ですぐに「まだふみもみずあまのはしだて」が取れました。

勝負はクラス対抗で、クラス全員の獲得枚数の合計で競い、705枚を獲得したC組が優勝しました。

福祉系列の取組

海山園見学 ー1年生「福祉入門」講座ー

久美浜高校では、1年生後半から自らの進路希望に応じて系列を選択し、徐々に専門的な授業を受講できるカリキュラムになっています。1年生「福祉入門」選択者32名は、12月17日(水)、久美浜町湊宮にある太陽福祉会特別養護老人ホーム海山園を訪問し、園の利用者の方々と「ばら寿司」の盛りつけと会食をともにし、交流を図りました。生徒達は、「利用者さんと一緒に楽しむ」「少なくとも5人とお話をする」「利用者さんの気持ちになる」などの目標をもって臨みました。汁物の味見に「味を確かめて下さい」と声をかけたり、好きな食べ物や趣味、若い頃のこと等、様々な話をしながら交流し、イメージしていたよりも元気な高齢者の方々の様子や、職員の方々の笑顔やコミュニケーションのとりかたに、多くを学ぶ機会となりました。



今後の日程

2月27日(金)	卒業式
3月5日(木)～11日(水)	期末考査
3月13日(金)	ダンス発表会

京都府立久美浜高等学校 検索

最新情報は、久美浜高校ホームページで紹介しています。